



申19号

乗務員用タブレット端末導入に関する申し入れ

試行後、現場の声を聞き、現場の声にこたえていくことを確認!

第1項 検討している機能について、また機能追加する場合は労使で議論した上で行うこと!

【確認事項】

- ◇ 導入目的は①時刻表の送付②端末の位置把握③マニュアルの電子化が基本
- ◇ お客様へのご案内(サービス)については、本来業務(安全)が優先!
- ◇ 新たな機能を追加する際には前広に周知する

組合

インターネットについてアクセス可能なものはなにか?

会社

当社のHPや乗換案内についてはアクセス可能である。

第2項 業務用携帯電話との関連性を明らかにすること!

【確認事項】時刻表をタブレットに送信した上で、乗務指示は当直が行う

組合

タブレットで位置把握できるのであれば業務用携帯の役割から所在確認を取って欲しい。役割が重複すると現場が混乱する!

会社

役割は勉強していかなければならないが、今は変えるつもりはない。

新たな施策を実施する時に役割が重複するものは整理(スクラップ)していくことを再度要請!

第3項 「異常時の業務フローを簡素化する。」とあるが、その根拠と具体的なフローを明らかにすること!

組合

異常時の業務フローはすべての職場で統一されているのか。

会社

時刻表送信フローは決まっていないが、枠組みは従来と変わらない。

組合

時刻表はM電のみでE電の行路表を送ることはないか。

会社

それは考えていない。

異常時に力を発揮するため、教育や現場周知をしっかりと行うことを要請!